

夏も火災の危険が潜んでいます！

① 長期間の使用による扇風機で火災発生!!
 使用中の扇風機から出火し、下に敷いていたコサと畳が燃え、消火の際にやけどを負った事例がありました。
 また、今年は節電対策で扇風機を使う機会が多くなるのが予想され、特に注意が必要です。



長期間の使用により部品が劣化して発火事故が発生します。スイッチを入れても羽根が回転しなかったり、焦げ臭いにおいがあるなどの異常があれば発熱や発火の危険があります。使用を中止して、販売店やメーカーにご相談ください。

古い扇風機の子エックポイント

- ・ 焦げ臭いにおいがする。
- ・ モーターが異常に熱い。
- ・ 羽根の回転が遅い。
- ・ 回転がふれる。
- ・ モーターから異常な音がする。
- ・ スイッチを入れても羽根が回転しない。



② ペットボトルには要注意!

出窓や窓際などに、水の入ったペットボトルを置くこと、ペットボトルがレンズの役目をして光を集め、付近にあつたオルから出火した事例がありました。これを「取れん火災」といいます。
 この取れん火災は、太陽の位置、気象条件、着火物の存在等の諸条件により発生する偶発性の高い火災です。ペットボトルのほか、水槽、凸レンズ、凹面鏡により発生する可能性があります。これらを窓際に置き、この家庭は、カーテンで光を遮るなどの対策をしてください。



◎今回紹介した事例のほか、まだまだ多くの事例があります。

火災が発生させない環境作りをお願いします。
 ワ一、火災が発生しないように、焦げ臭いにおいなど、初期の対応は迅速にお願いします。



救急救命士のワンポイントアドバイス

熱中症に注意して元気を憂え!

夏に向けて、熱中症になる人が増えてきます。熱中症を知って、しっかりと予防し、楽しい夏を過ごしましょう!

- 1. 熱中症とは?**
 - ・ 外界の気温が非常に高かったり、体温の調節機能に障害があって発生する身体障害を熱中症と総称しています。
- 2. 熱中症になりやすい日とは?**
 - ・ 気温が高い日 ・ 湿度が高い日
 - ・ 風が弱い日 ・ 急に暑くなった日
 - ※室内の温度にも注意しましょう!
- 3. こんな人は特に注意!!**
 - ・ 体調が悪い人 ・ 幼児や高齢者
 - ・ 持病のある人
- 4. 熱中症の予防ポイント**
 - ・ 体調を整える。
 - ・ 体調の悪いときは暑い日中の外出や運動は控えましょう。
 - ・ 涼しい服装で帽子をかぶりましょう。
 - ・ エアコン等を使用して室温の管理をしましょう。
 - ・ こまめに水分や塩分を補給しましょう。
 - ・ スポーツドリンクなどを飲むのがおすすめです。
 - ・ 体内の機能が发育途中の子どものや、体力が衰えはじめた高齢者が熱中症になりやすいとされています。年齢を意識して予防を心がけましょう。



セタに防火の願い

市川市南消防署では、初夏の風物詩であるセタに、管内の新浜幼稚園児と行徳保育園児と一緒に、将来の夢と防火の願いを込めてセタ飾りを作成し、道行く市民に火災予防を呼びかけました。



新浜幼稚園のみねむん



行徳保育園のみねむん

救命講習会のご案内

- 1. 受講対象者**
市内在住または在学、在勤で中学生以上の方
- 2. 講習内容及び日程**
★普通救命講習
平成23年9月21日(水) 9時~12時 定員30名
平成23年9月25日(日) 9時~12時 定員50名
平成23年2月30日(金) 9時~12時 定員30名
- 3. 講習場所**
市川市消防局5階ホール
(八幡1-8-1)
- 4. 申込み方法**
平成23年9月5日(月)9時から電話にて受付
受付時間は、平日の9時~17時までとなります。
Tel.333-2111(代) 市川市消防局



～命をつなぐ連携プレー～

こんなときは・・・

様子がおかしい、意識のない場合には、応急手当を行うとともに、ためらわずに救急車を呼びましょう!

